



## 2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月4日

上場会社名 KHネオケム株式会社  
 コード番号 4189 URL <https://www.khneochem.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 理夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 浜本 真矢  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月4日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東  
 TEL 03-3510-3550

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	83,778	52.5	13,998	299.4	14,352	324.1	10,077	328.3
2020年12月期第3四半期	54,933	22.7	3,504	53.9	3,383	57.3	2,352	57.4

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 10,187百万円 (305.0%) 2020年12月期第3四半期 2,515百万円 ( 55.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	271.56	
2020年12月期第3四半期	63.47	63.39

(注) 2021年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	109,345	53,737	46.8
2020年12月期	95,508	45,884	45.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 51,200百万円 2020年12月期 43,380百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		30.00		30.00	60.00
2021年12月期		30.00			
2021年12月期(予想)				45.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	50.0	18,500	227.8	18,700	232.3	13,000	221.3	350.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正及び連結業績予想の修正については、本日(2021年11月4日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	37,149,400 株	2020年12月期	37,149,400 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2021年12月期3Q	50,004 株	2020年12月期	28,379 株
-------------	----------	-----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	37,110,978 株	2020年12月期3Q	37,065,550 株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注)期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」において信託口が保有する当社株式(2021年12月期3Q 49,600株、2020年12月期 28,000株)が含まれております。また、BBTにおいて信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年12月期3Q 38,031株、2020年12月期3Q 19,072株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算説明会資料の入手方法について)

当社は、2021年11月4日に機関投資家・アナリスト向け説明会(電話会議)を開催する予定です。四半期決算説明会資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策として発出された緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の適用のもと、外出自粛や飲食店等の営業時間短縮など経済活動の抑制が継続されたことにより個人消費が低迷した一方で、ワクチン接種進展による経済活動正常化への期待感の高まりや5G等の技術やライフスタイルの変化に応じた新たな需要がみられました。第3四半期(7~9月)においては、新規感染者数が7月から8月にかけて急増したのちに9月以降減少に転じ経済活動の正常化が徐々に進展しつつあるなかで、製造業において半導体不足や原材料価格の高騰の影響がみられるなど、先行きに不透明感を残した状況で推移いたしました。

当社グループにおいては前年に引き続き徹底した感染症対策を講じながら事業活動を継続しておりますが、前連結会計年度の後半より徐々に回復していた当社グループ製品への需要が大きく伸長し、価格面では需給バランスが引き締まる環境において適切な価格にて販売を行った結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高837億78百万円(前年同四半期比52.5%増)、営業利益139億98百万円(同299.4%増)、経常利益143億52百万円(同324.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益100億77百万円(同328.3%増)となりました。

(ご参考) 第3四半期連結累計期間における主要な業績指標の推移 (単位:百万円)

連結累計期間	2017年12月期 第3四半期	2018年12月期 第3四半期	2019年12月期 第3四半期	2020年12月期 第3四半期	2021年12月期 第3四半期
売上高	69,720	71,807	71,111	54,933	83,778
営業利益	9,160	7,463	7,595	3,504	13,998
経常利益	9,540	7,804	7,932	3,383	14,352
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,537	4,311	5,522	2,352	10,077

事業分野別には、次のとおりであります。

基礎化学品は、溶剤、可塑剤原料ともに当第3四半期連結累計期間を通じて堅調な需要が続きました。また、需給バランスのタイト化による海外市況の高騰により輸出の採算性が大きく向上したことに加え、国内においても価格の見直しを行ったことが寄与し、売上高419億28百万円(前年同四半期比71.6%増)、営業利益68億28百万円(前年同四半期の11.2倍)となりました。

機能性材料は、冷凍機油原料につきましては前連結会計年度の後半から需要が回復してまいりましたが、当第3四半期連結累計期間も好調な需要が継続しました。化粧品原料においてはインバウンド需要の低迷は続いているものの一部の海外向け需要に回復がみられました。その結果、売上高310億85百万円(前年同四半期比45.8%増)、営業利益70億95百万円(同98.1%増)となりました。

電子材料は、半導体向けを中心に前連結会計年度からの好調な需要が継続しました。また、需給バランスのタイト化による海外市況の高騰を受け、国内においても価格の見直しを行ったことから、売上高102億76百万円(前年同四半期比22.3%増)、営業利益23億62百万円(同91.3%増)となりました。

その他は、売上高4億88百万円(前年同四半期比37.2%減)、営業利益76百万円(同53.9%減)となりました。

(注) 上記の事業分野別の「営業利益」には、全社に共通する管理費用等を配分しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は571億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ132億31百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が28億98百万円、受取手形及び売掛金が67億94百万円、たな卸資産が42億41百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は521億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億5百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が7億6百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,093億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ138億36百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は438億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ86億23百万円増加いたしました。これは主に、未払金が18億98百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が40億46百万円、短期借入金が2億59百万円、1年内返済予定の長期借入金が14億50百万円、未払法人税等が30億93百万円、修繕引当金が12億1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は117億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億39百万円減少いたしました。これは主に、リース債務が13億70百万円増加しましたが、長期借入金が32億50百万円、修繕引当金が6億59百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は556億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ59億83百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は537億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ78億52百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益100億77百万円及び剰余金の配当22億28百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月5日の「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」で公表した通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(2021年11月4日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,066	11,964
受取手形及び売掛金	22,058	28,853
商品及び製品	8,278	11,731
仕掛品	309	463
原材料及び貯蔵品	2,133	2,767
その他	2,098	1,393
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	43,938	57,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,594	31,695
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,254	△25,706
建物及び構築物(純額)	6,339	5,988
機械装置及び運搬具	97,653	98,051
減価償却累計額及び減損損失累計額	△85,328	△87,045
機械装置及び運搬具(純額)	12,324	11,006
土地	17,549	17,549
リース資産	221	1,573
減価償却累計額	△6	△64
リース資産(純額)	215	1,508
建設仮勘定	848	1,763
その他	6,402	6,495
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,642	△4,567
その他(純額)	1,760	1,928
有形固定資産合計	39,037	39,744
無形固定資産		
のれん	1,378	1,277
その他	535	596
無形固定資産合計	1,913	1,873
投資その他の資産		
投資有価証券	8,292	8,296
退職給付に係る資産	1,523	1,579
繰延税金資産	109	108
その他	696	576
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,620	10,558
固定資産合計	51,570	52,176
資産合計	95,508	109,345

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,263	18,309
短期借入金	10,550	10,810
1年内返済予定の長期借入金	2,400	3,850
リース債務	4	91
未払金	6,215	4,317
未払法人税等	650	3,743
賞与引当金	29	393
修繕引当金	528	1,730
その他	564	583
流動負債合計	35,206	43,829
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	3,250	—
リース債務	259	1,629
繰延税金負債	2,422	2,387
退職給付に係る負債	2,568	2,511
修繕引当金	659	—
その他	258	249
固定負債合計	14,418	11,778
負債合計	49,624	55,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,855	8,855
資本剰余金	6,140	6,186
利益剰余金	27,379	35,228
自己株式	△69	△132
株主資本合計	42,305	50,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	1,174
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	70	33
退職給付に係る調整累計額	△158	△144
その他の包括利益累計額合計	1,074	1,062
非支配株主持分	2,504	2,536
純資産合計	45,884	53,737
負債純資産合計	95,508	109,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	54,933	83,778
売上原価	43,796	60,643
売上総利益	11,136	23,135
販売費及び一般管理費		
運送費	2,424	3,223
その他	5,207	5,912
販売費及び一般管理費合計	7,631	9,136
営業利益	3,504	13,998
営業外収益		
受取利息及び配当金	152	117
持分法による投資利益	104	162
受取補償金	127	—
その他	174	281
営業外収益合計	558	561
営業外費用		
支払利息	60	77
固定資産処分損	477	92
その他	141	38
営業外費用合計	679	208
経常利益	3,383	14,352
特別利益		
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩額	—	89
特別利益合計	—	89
特別損失		
減損損失	—	111
特別損失合計	—	111
税金等調整前四半期純利益	3,383	14,331
法人税等	969	4,131
四半期純利益	2,414	10,200
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	122
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,352	10,077

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	2,414	10,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	131	12
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△36	△37
退職給付に係る調整額	6	13
その他の包括利益合計	101	△12
四半期包括利益	2,515	10,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,454	10,065
非支配株主に係る四半期包括利益	61	122

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、連結子会社であったKH Neochem Singapore Pte. Ltd. は清算終了したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(役員に対する業績連動型株式報酬制度)

当社は、役員の報酬について業績との連動性をより一層高めると同時に、株式価値との連動性を明確にし、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、役員に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」(以下「本制度」という。)を導入しております。

## (1) 取引の概要

本制度は、当社が設定する信託(以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。)が、当社より拠出する金銭を原資として当社株式を取得し、本信託を通じて、役員(社外取締役を除く取締役および執行役員をいい、以下「役員」といいます。)に対し、当社が定める役員株式給付規程に従って、役位、業績達成度等に応じて当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下「当社株式等」という。)を給付する業績連動型株式報酬制度であります。なお、役員が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役および執行役員の退任時となります。

## (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末68百万円、28千株、当第3四半期連結会計期間末131百万円、49千株であります。